

2023年度入学生 英語科履修モデルについて

英語科では、中学校教諭二種免許（英語）・上級秘書士（国際秘書）・情報処理士の3つの免許・資格を取得することができます。

また、下記のように5つの履修モデルがあります。卒業後どのような進路に進みたいかによって、あるいは現在興味があることによって、5つの中から最低1つの履修モデルを選択します。

重要：1つの履修モデルの関連科目を全て履修しても卒業要件を満たしません。各自、選択した履修モデル以外でも、興味のある科目を積極的に履修してください。

履修モデル名	履修モデルの概要	関連科目名	単位	履修時期
キャリア英語	1 ビジネスの現場で英語をコミュニケーションの手段として使える能力を身につけます。 2 職場に必要な知識・技能・マナーを習得し即戦力となる能力を養成します。 3 コンピュータを活用した演習を通して、実社会で求められる実践的情報活用能力を身につけます。	Microsoft Office I	1	1前
		ビジネスコミュニケーション	1	1後
		エアラインホスピタリティ	1	1後
		エアライン・カスタマーサービス	1	2前
		国際秘書概論	2	2後
	合計	5科目	6単位	
	主要科目	主要科目の概要		
	ビジネスコミュニケーション	基本的なビジネス関連表現と語彙を使用しながら、異文化間のビジネスコミュニケーションについて学びます。ビジネスに関連した効果的なノートの取り方とライティングスキルを身につけます。また、プレゼンテーションのスキルを駆使して、ビジネスプレゼンテーション、アジェンダやビジネスレポートの作成について学びます。		
国際秘書概論	国際秘書として要求される他分野の知識を秘書の基本的機能に関連づけながら解説を聞き、国際秘書の職能と求められる知識・スキルを学びます。			
履修モデル名	履修モデルの概要	関連科目名	単位	履修時期
こども英語	1 こどもたちに英語をわかりやすく、楽しく学ばせるための教授法を学びます。 2 絵本の読み聞かせ等を通して、気持ちが伝わる英語の話し方を学び、教えるのに役立つコミュニケーション能力を身につけます。 3 教師役やこども役を演じる体験授業を通して実践力を養成します。	英語音声学	1	1前
		異文化理解	2	1後
		英語絵本の読み聞かせ	1	2前
		こども英語	1	2前
	合計	4科目	5単位	
	主要科目	主要科目の概要		
	英語絵本の読み聞かせ	様々な絵本を使い、効果的な読み聞かせの練習をします。実際に読み聞かせをしながら、発音、リズム、イントネーションの改善を行っていきます。また、絵本を題材に、創造的で楽しいレッスンを計画する方法を学びます。		
	こども英語	こどもに英語を教えるために必要な基礎知識について学び、様々な英語活動や英語の歌・チャンツ等を体験します。また、「純心こども英会話講座」において、こどもを教える英語のクラスを参観し教員のアシスタントを務めます。さらに、教師としてこどもに英語を教えるための指導案を考え、模擬授業を行います。		

履修モデル名	履修モデルの概要	関連科目名	単位	履修時期
観光英語	1 日本文化や鹿児島を海外へ発信するために必要な基礎知識や英語コミュニケーション能力を身につけます。 2 異文化やグローバル社会についての理解を深め、鹿児島を訪れる海外の人々に柔軟に対応する力を培います。 * この履修モデルを選択するためには、1年次終了までに実用技能英語検定（英検）2級、もしくはTOEIC470点以上を取得していることが望ましいです。	「かごしま学I」・「かごしま学II」のうち最低1科目（両科目履修も可能）	1～3	1前 1後
		異文化理解	2	1後
		サブカル英訳 ‘かごしま’	1	2前
		グローバル化と環境問題	1	2後
		英語で案内する鹿児島	1	2後
	合計	5科目	最低6単位	
	主要科目	主要科目の概要		
	サブカル英訳 ‘かごしま’	「薩摩剣士隼人」などの鹿児島のご当地ヒーロー・ゆるキャラに関する映像コンテンツや漫画等 の英訳を行い、鹿児島を海外へ発信します。各自が課題で行った英訳を授業中に全員でディスカッションし、よりよい訳を作り出していきます。		
	英語で案内する鹿児島	鹿児島の観光地を現役ガイドの方と回ったり、鹿児島の諸分野の専門家の話を聞いたりして実践的に学んでいきます。鹿児島の魅力を伝えるための外国人向け鹿児島体験企画を考え、発表します。		
履修モデル名	履修モデルの概要	関連科目名	単位	履修時期
日本語教育	1 外国人に「日本語」を教えるための基礎知識を学びます。 2 「日本語」を世界の1つの言語として客観的に観察し、分析する力を養成します。 3 実際に交換留学生のための日本語の授業を計画し、実践します。 * この履修モデルを履修する学生は、卒業後、オーストラリアの提携校において、約1年間、日本語教官助手を行うTAの候補となります。	日本語教材研究	2	1後
		日英対照言語	1	2前
		現代日本語学概論	2	2後
		日本語教授法	1	2後
		合計	4科目	6単位
	主要科目	主要科目の概要		
		日本語教材研究	毎回およそ1つの文法項目についてクラス全体で議論しながら、外国語としての日本語の文法について解説します。また、外国人学習者のためのコミュニケーション的なアクティビティの提案も行います。	
	日本語教授法	初めに、外国語としての日本語を教える際のシラバスデザインや外国語教法を中心に学びます。また、実際の日本語の授業を個々で組み立て、教案を作成し、ミニ模擬授業を行います。		

履修モデル名	履修モデルの概要	関連科目名	単位	履修時期
編入学・留学	1 編入学試験・教員採用試験等のための小論文対策や英語の長文読解対策等を入学直後に始め、受験対策を行います。 2 編入学や留学後の英語学習準備として、英語読解力や英作文力を養成します。 3 TOEIC/ TOEFL対策を行い、読解や表現における高得点を目指します。	アカデミックリーディングまたは総合英語演習I	1	1前
		アカデミックスタディーズ	1	1後
		日英対照言語	1	2前
		グローバル化と環境問題	1	2後
		英文学概論	2	2後
		英語学概論	2	2後
	合計	6科目	8単位	
	主要科目	主要科目の概要		
	アカデミックリーディング	現代社会で話題になっている事柄や、哲学、教育、心理学、言語など学術的な問題などを話題にした比較的高度な長文をスピーディに読み取り、長い英文を立体的に理解するためのスキルや単語力を高めるとともに、文法事項の理解力、英作文力を養成します。また、将来の教員採用試験や編入学試験、TOEFLやTOEICなどの英語資格試験等への受験対策にもなります。		
	アカデミックスタディーズ	毎回、小論文の書き方について解説を行い、受講者は小論文の課題に取り組みます。題材は、新聞記事や書籍などから取る。各大学等の小論文試験の過去問題も参照します。時事問題を扱う場合は、なるべくタイムリーな話題を取り上げます。		